

東京都教育委員会
平成28年度校務改善推進事業発表会

教員の多忙化解消に向けた取組
～先生いきいきプロジェクト～

平成28年11月4日
武蔵野市教育委員会

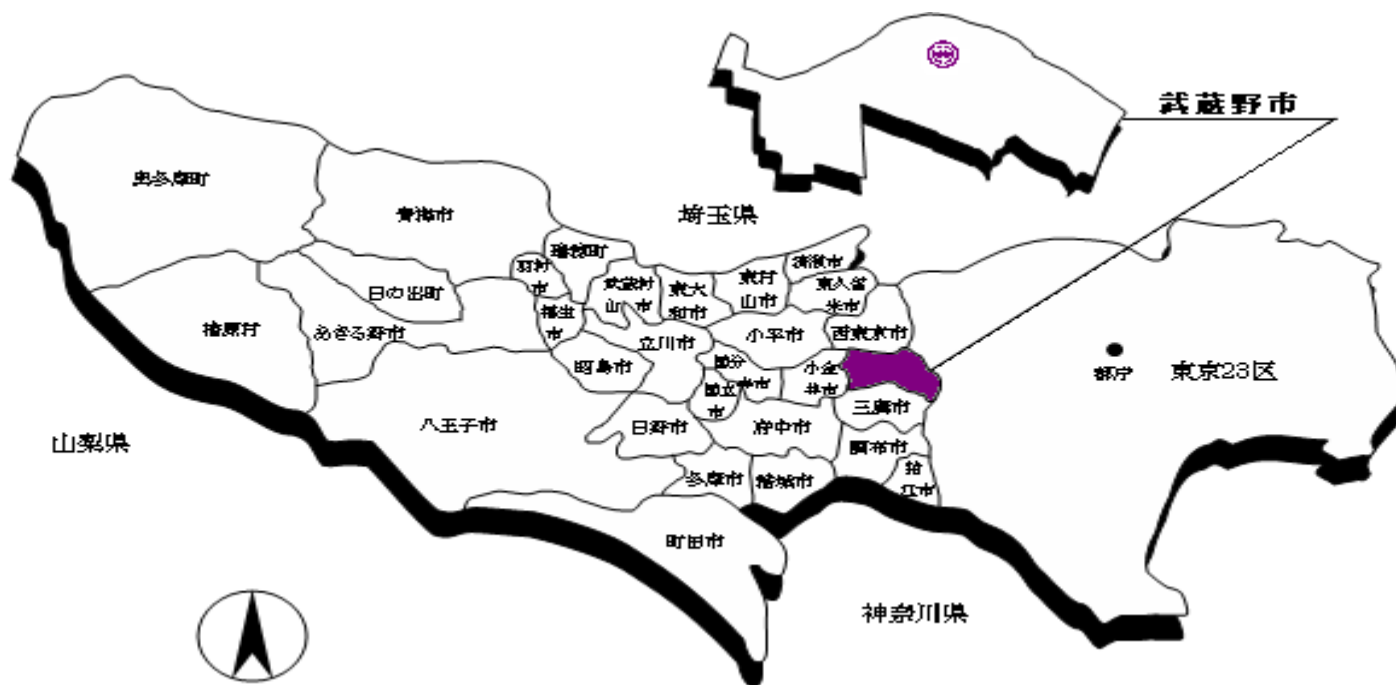
本日の流れ

1. 本市の学校教育の特色について
2. 武蔵野市立学校職員意識調査の主な結果について
3. 教員の多忙化解消に向けた取組
～先生いきいきプロジェクト～

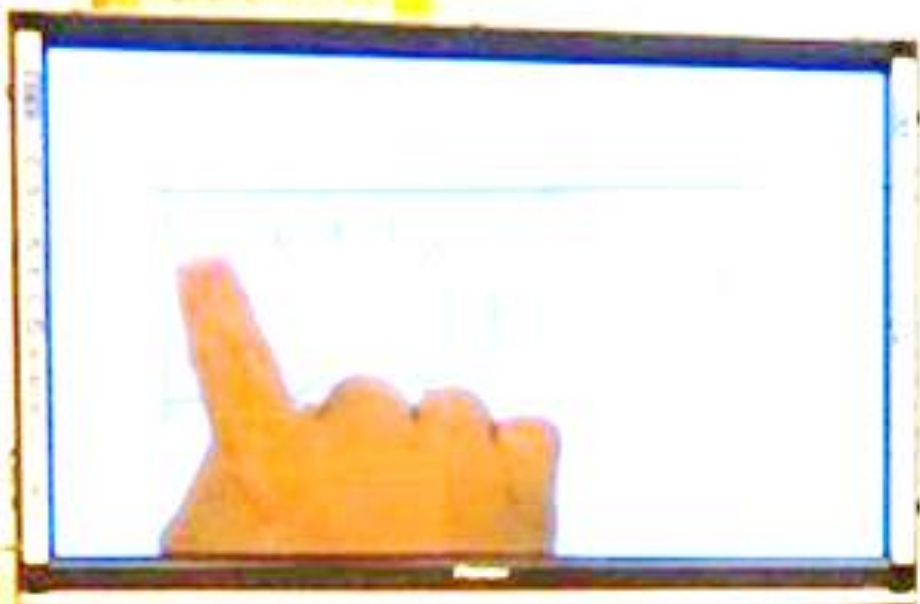


武蔵野市の概要

- 面積 10.98km²
- 人口 140,527 人
(平成28年1月1日現在)
- JR中央線 3駅
吉祥寺駅、三鷹駅、武蔵境駅
- 市立学校数
小学校12校、中学校6校



武蔵野市の



6x4

6x4

ICT機器を活用した授業

武蔵野市の特徴ある取組



セカンドスクールの様子



武蔵野市の特色ある取組

武蔵野市 子ども文化・スポーツ表彰



吹奏楽クラブ

教員の多忙感に関する調査



- 日本の中学校教員の勤務時間
→ 週53.9時間「国際教員指導環境調査」
(2013年経済協力開発機構(OECD)による調査)

- 多忙感を抱いている副校長
→ 約90%「副校長等の職務実態調査」
(平成19年度東京都教育委員会による調査)



武蔵野市立学校職員意識調査結果

- 調査実施日：平成26年11月4日
～11月28日
- 対象者：武蔵野市立小中学校教職員
- 回答数：小学校... 227名
(回答率) (82.5%)
中学校... 99名
(76.2%)

武蔵野市立学校職員意識調査結果

1 学校にいる時間は、およそどのくらいですか。

出勤時刻 ① 8時前後 :43.6% ② 7時半前後 :37.7%

③ 7時前後 :12.6% ④ 6時半前後 : 5.2%

退勤時刻 ① 18時前後 :15.1% ② 19時前後 :29.2%

③ 20時前後 :25.2% ④ 21時前後 :21.5%

学校にいる時間

退勤時刻－出勤時間＝11.79時間



武蔵野市立学校職員意識調査結果

2 勤務を要しない土・日曜日に
学校に来られることがどの程度ありますか。

- ①月6日以上 : 9.0%
- ②月5日～3日 : 37.8%
- ③月2日以下 : 40.2%
- ④全くしない : 13.0%



武蔵野市立学校職員意識調査結果

3 あなたの疲労度について記入してください。

- ①疲れていない : 2.2%
- ②あまり疲れていない:13.1%
- ③どちらかといえば
疲れている:45.0%
- ④いつも疲れている :39.7%



武蔵野市立学校職員意識調査結果

4 あなたが負担と感じることは、
どんなことですか(複数回答可)。

①事務処理 :24.9%

②調査報告 :16.8%

③保護者対応:12.3%



武蔵野市立学校職員意識調査結果

5 教材研究や授業準備の時間は、
勤務時間の中で取れていますか。

- ①いつも時間外になる :47.3%
- ②どちらかといえは取れていない:36.7%
- ③どちらかといえは取れている :15.1%
- ④いつも取れている : 1.0%



武蔵野市立学校職員意識調査結果

6 今後、労働安全衛生の取組として
期待するものはなんですか(複数回答可)。

①学校業務の精選:29.6%

②市教委依頼業務の精選:21.0%

③休憩時間の確保:14.4%



教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～

● 目標

- (1) 教員が担当する校務の改善を図り、
児童・生徒と向き合う時間の確保を目指す。
- (2) ワークライフバランス(仕事と生活の調和)
の視点で、教職員一人一人の健康増進を図る。



教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～

(1) 教員が児童・生徒と

向き合う時間の確保に向けた主な取組

- ①市の派遣相談員及びスクールソーシャルワーカーの
増員に伴う相談機能体制の充実
- ②総合的な学習の時間等で活用する地域人材の斡旋・調整
- ③臨時的任用教員(産休及び育休代替教員)育成のための支援
- ④市の事務嘱託員の業務内容の明確化
- ⑤ 副校長や教員の事務を支援するための非常勤職員の配置

教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～

(1) 教員が児童・生徒と

向き合う時間の確保に向けた取組

①市の派遣相談員及びスクールソーシャルワーカーの

増員に伴う相談機能体制の充実

→保護者対応や教育相談等に対する教員の負担軽減を図る



教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～

(1) 教員が児童・生徒と

向き合う時間の確保に向けた取組

②総合的な学習の時間等で活用する

地域人材の斡旋・調整

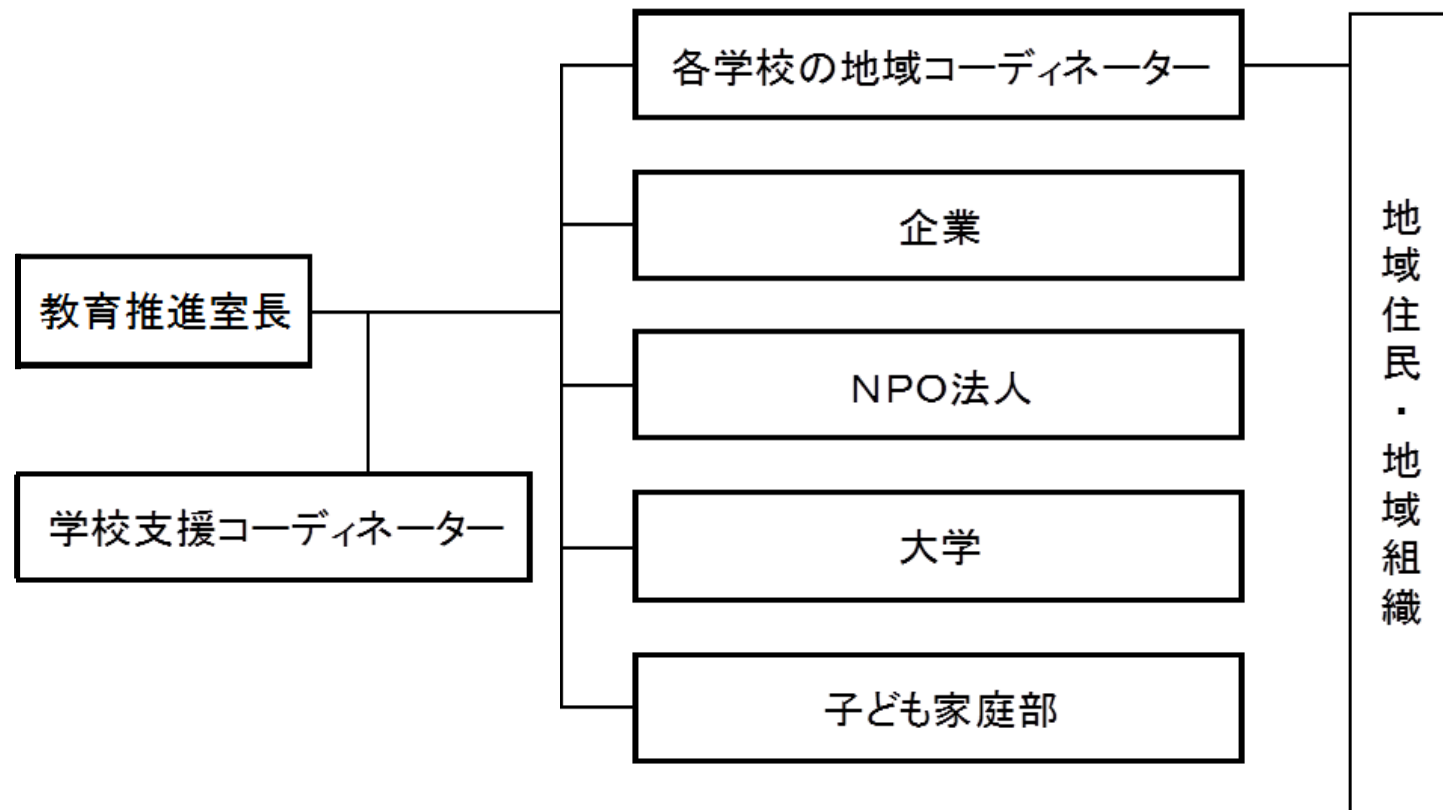
→教育推進室のネットワーク構築・コーディネート機能を活用

→地域人材の斡旋や調整に関する副校長等の負担軽減を図る



教育推進室とは

- 開設...平成27年4月
- 目的...学校を中心とした子どもへの教育活動に対する支援や教員の多忙化を解消するために、「相談・支援」、「研修」、「教育情報収集・発信」、「調査・研究」、「ネットワーク構築コーディネート」を行う



教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～

(1) 教員が児童・生徒と

向き合う時間の確保に向けた取組

③ 臨時的任用教員(産休及び育休代替教員)育成のための支援

→ 教育推進室所属の市の教育アドバイザーが臨時的任用教員の育成を支援できる体制を構築する



教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～



(1) 教員が児童・生徒と

向き合う時間の確保に向けた取組

④市の事務嘱託員の業務内容の明確化

→副校長、教員、事務職員の業務改善を進める



教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～

(1) 教員が児童・生徒と

向き合う時間の確保に向けた取組

⑤副校長や教員の事務を支援するための非常勤職員の配置

→事務処理に対する副校長や教員の負担軽減を図る



教員の多忙化解消に向けた取組

～先生いきいきプロジェクト～

(2) 教職員一人一人の健康増進に向けた取組

① タイムレコーダーを活用した出退勤システムの構築

(平成28年度中にモデル校2校を選定)

→勤務時間の正確な把握

→出勤簿等の作成を自動化

② 定時退勤日、長期休業中の学校閉庁日、最終退勤時刻の設定





● ご清聴ありがとうございました